

長時間の動画判定に対応

常時監視ツール Quality Commander オプション対応



常時監視ツールは機器のテストの際に、動きを監視するソフトウェアです。

カメラで撮影した連続静止画を PC に記録し、撮影時間ごとに画像を確認することができます。また、ある条件の画像が表示されていないか自動的に検出し正誤判定を行うことができます。

録画/記録

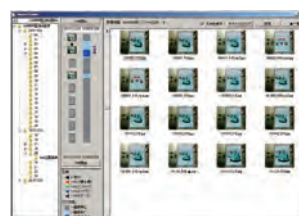
カメラまたは画像信号出力可能な機器から画像データを取得し、任意のフレームレート(1 ~ 10fps 程度)で PC に画像データを保存します。



記録中画面

動画内容の表示

撮影した動画データは複数枚の静止画に切り出し、サムネイル表示されます。特定の時間や、NG のあった箇所の画像を表示することができます。



結果ビューア



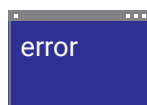
NG箇所を表示

自動判定

画像判定はお客様のニーズに合わせてカスタマイズが可能です。

静止画判定

登録した静止画と同じ画像が表示されている箇所を検出することで、自動的に正誤判定を行います。正誤判定のための期待値は、複数の画像を指定することが可能です。



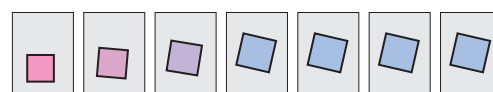
使用例: エラー画面になっていないか監視する



LED が消灯していないか監視する

フリーズ状態の検出

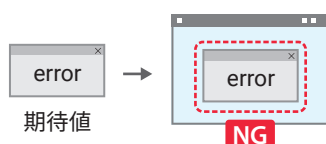
記録した動画において一定時間変化がない場所をフリーズ状態として検出します。



NG 変化の無い箇所を検出

サーチ判定

サーチ判定は、期待値画像の中に指定したモデル画像があるかどうかを判定します。エラーダイアログのように、表示位置が都度変わる場合も見つけることができます。



期待値

NG

使用例: 画面にエラーダイアログが表示されたらNG判定

瞬間的な画像変化の検出

一瞬表示されるような画像のぶれや異常表示を検出し、自動的に正誤判定を行います。通常、人が見る動画はゆっくりと変化しますが、ノイズはコマごとに変化が起こるので、変化速度の違いをNGとして検出します。



NG 一瞬の違いを検出

Quality Commander と連携

常時監視ツールは、組込みソフトウェア自動テストシステム Quality Commander のオプションとして使用することができます。



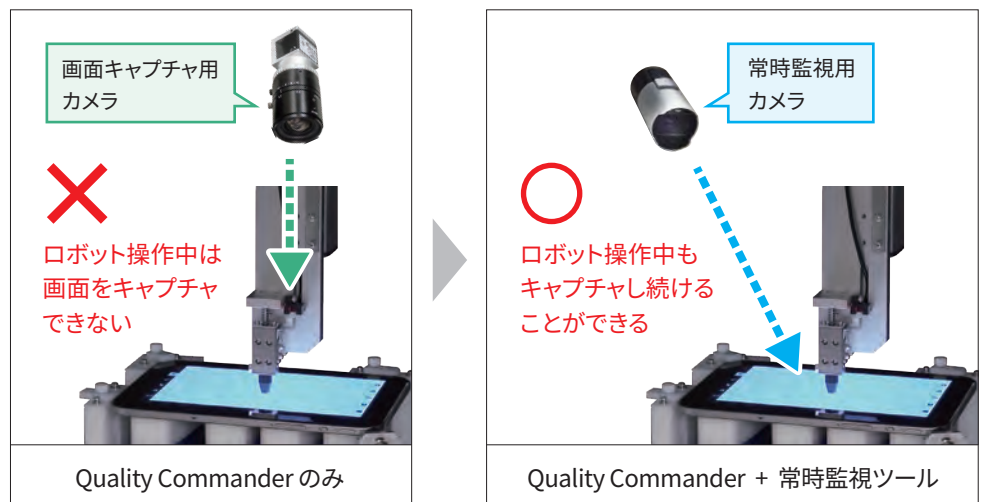
Quality Commander の テスト結果にリンク

常時監視ツールの画像撮影の時間と、Quality Commander のテスト結果データベースに記録されている時間を照らし合わせて、テスト結果をリンクさせることができます。



常時監視ツールで ロボット操作中の 画面を監視

常時監視ツールを併用することで、Quality Commander のみでは難しい長時間の監視、ロボットで隠れてしまう画面の撮影・判定が可能です。



JNOVEL 日本ノーベル株式会社

TEL 03-3927-8801 FAX 03-3927-8802

〒114-0002 東京都北区王子 2-30-2

sales@jnovel.co.jp

ホームページ <https://www.jnovel.co.jp/qc/>